

概要

【静岡県】

- 7月3日（土）午前、静岡県熱海市内の住宅地域で土石流が発生。同日1230、静岡県知事からの災害派遣要請を受理。
- 7月8日現在、自衛隊は、約1,050名の態勢をもって、被災現場に約430名、救助犬3頭、重機6両、ヘリ2機及びドローン7機を投入し、警察・消防と連携して人命救助活動等を実施。

【島根県】

- 7月7日（水）、山陰地方における大雨のため、県道23号が土砂や倒木により通行困難となったことから、同日、島根県知事からの道路啓開に係る災害派遣要請を受理。

活動実績

人命救助活動等【7月3日～7日：静岡県】

- 被災現場における活動人員等：延べ約1,840名
- 活動部隊：陸上自衛隊第34普通科連隊（板妻）、第1戦車大隊（駒門）、第1施設大隊（朝霞）、航空自衛隊中部航空警戒管制団（入間）等
- 使用装備：重機6両、ヘリ（UH-1）2機、全天候型ドローン7機、災害救助犬5頭（最大時）等
- 救助実績：7名（うち3名について警察により死亡を確認）
- 道路啓開：国道135号線及び活動地域付近の道路上に堆積した土砂等を除去し、計約150mを啓開

本日（8日）の活動予定

【静岡県】引き続き、以下の活動等を実施

1 人命救助活動

0600以降、陸上自衛隊第34普通科連隊（板妻）、第1戦車大隊（駒門）、第1施設大隊（朝霞）、航空自衛隊中部航空警戒管制団（入間）等の人員約430名により、災害救助犬3頭、重機6両（掩体掘削機×2、油圧ショベル×2、バケットローダ×1、ドーザー×1）を用いた人命救助活動等を実施。

2 情報収集等

- 全天候型ドローン7機により、被災現場の情報収集及び映像伝送を実施。
- 東部方面航空隊（立川）のヘリ（UH-1）×2機が被災現場等の情報収集及び映像伝達を実施。

3 連絡員の派遣

静岡県庁に3名、熱海市役所に3名、伊豆山現地本部7名の連絡員を派遣。

【島根県】以下の活動等を実施

1 道路啓開

0830以降、陸上自衛隊第13偵察隊（出雲）の人員約30名及び車両7両により道路啓開活動を実施。

2 連絡員の派遣

島根県庁に2名の連絡員を派遣。

活動状況



安否不明者の搜索活動①



安否不明者の搜索活動②



災害救助犬による搜索



重機による道路啓開